

令和7年度 病虫害防除情報

令和7年7月10日

発表：福島県病虫害防除所

**高温・乾燥が続く予報のため、ハダニ類の発生が懸念されます。
発生状況に応じて防除を徹底しましょう。**

- 1 対象作物：果樹類
- 2 病虫害：果樹ハダニ類
- 3 対象地域：全域

発生状況等

- (1) 6月中下旬の巡回調査における発生ほ場割合は、リンゴ、モモでは平年よりやや高く、ナシではやや高い～平年並の状況でした（図1～図3）。
- (2) 天候予報（令和7年7月10日付け仙台区気象台発表）によると、向こう1か月の気温は高い見込みであり、今後、ハダニ類に好適な条件が続くと推測されます。

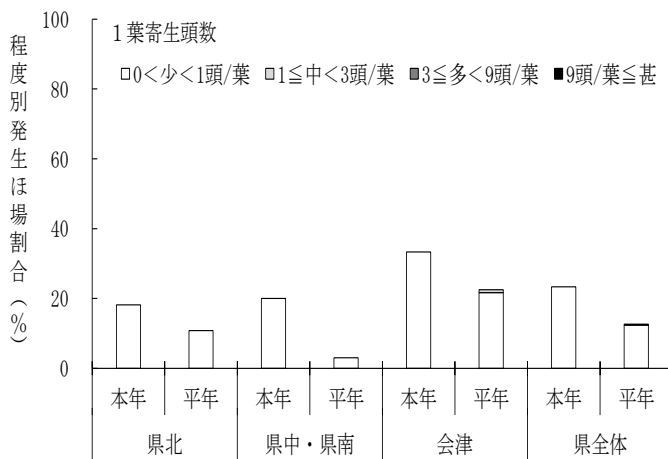


図1 ハダニ類の寄生状況（リンゴ、6月中下旬）

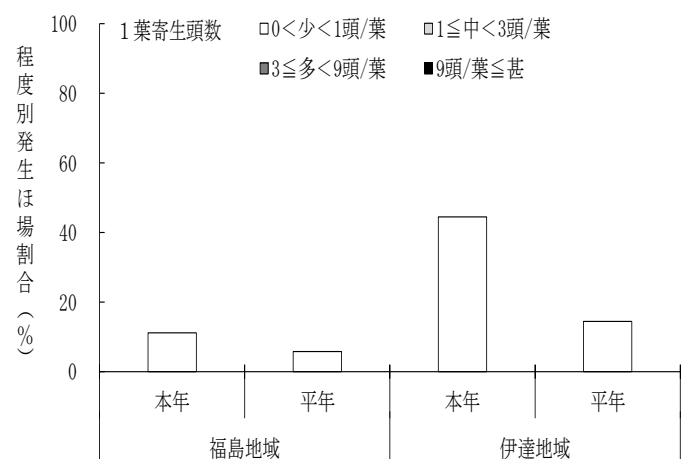


図2 ハダニ類の寄生状況（モモ、6月中旬）

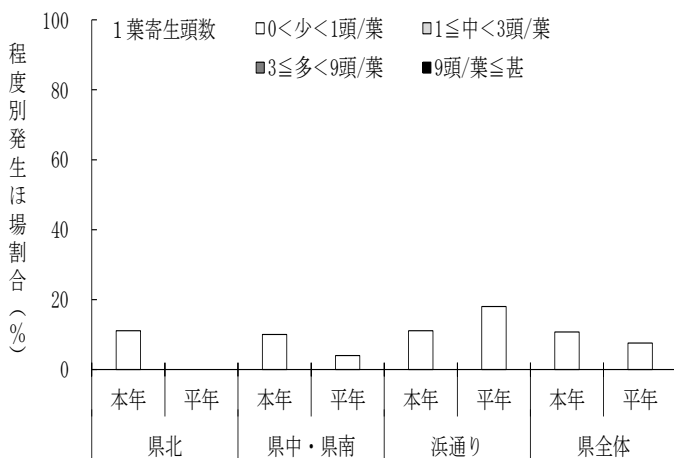


図3 ハダニ類の寄生状況（ナシ、6月中旬）

防除対策

- (1) ハダニ類は、発生が多くなると防除が困難となるため、ほ場をよく確認し、要防除水準（1葉当たり雌成虫1頭以上）に達したら、早急に殺ダニ剤を散布しましょう。
- (2) 使用する薬剤については、各地方の防除暦等を参照し、収穫前日数等の農薬使用基準を遵守し、適正に使用してください。
- (3) 薬剤抵抗性の発達を抑えるため、系統の異なる薬剤のローテーション散布を行いましょう。
- (4) ハダニ類は、薬液のかかりにくい枝の混み合ったところなどにも寄生しているため、薬剤が葉裏や新梢にかかるように、十分な薬量を丁寧に散布しましょう。
- (5) 合成ピレスロイド剤を散布したほ場や今後散布するほ場では、散布後ハダニ類の天敵が減少しやすいため、ハダニ類の急増に注意しましょう。

- ◆福島県では6月10日から9月10日まで令和7年度農薬危害防止運動を実施中です。
- ◆農薬を使用する際は、ラベルをよく読んで正しく使用しましょう。

●本情報の内容に関する質問は、福島県農業総合センター安全農業推進部発生予察課（病害虫防除所）まで御連絡ください。

TEL 024-958-1709 FAX 024-958-1727